

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

space kid's.con プ・ア・ブ

令和5年12月

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15人	0人	0人	個々の療育内容に合わせて広さの確保、事前に使う部屋や場所を確認し合っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	15人	0人	0人	基本配置や加配に関する規定通りの人員配置となっています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14人	1人	0人	子供の活動に合わせ、環境を整え見通しをもって活動できるような工夫をしています。視覚的に分かりやすいように写真なども取り入れています。施設内の構造上、段差が生じてしまう場所では必ず指導員が付き添い安全管理をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15人	0人	0人	日々の清掃はもちろんの事、療育後には、その時間ごとに玩具、療育道具のアルコール消毒を徹底しています。空気清浄機を完備しております。
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	14人	1人	0人	療育開始前は、特記事項を中心に申し送りを行います。療育終了後は、実施した指導など記録として残し、記録内容を確認しながら指導員間で目標、課題の抽出を行い情報共有をしています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12人	2人	1人	令和4年度2月新規開設の為、評価実施は今回が2回目となります。お子様および保護者様にも安心して楽しくご利用いただけるように、ご利用保護者の皆様のご意見、ご意向を把握し改善に努めています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12人	2人	1人	ホームページ上に公開しております。 また、ブログでの発信もしております。周知していきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7人	4人	4人	開設3年目（令和7年）に第三者評価受審予定となっております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11人	3人	1人	指導員全体が参加できる外部での研修は、時間の確保ができておらず未実施となっています。療法師、児童発達支援管理責任者を中心に勉強会、研修に参加しています。
適切 な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	14人	1人	0人	見学時のヒアリングや保護者様記入のチェックシート、療育中の聞き取り、それぞれを反映させお子様一人一人に合わせた個別支援計画書を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12人	1人	2人	事業所独自のアセスメントシート（言語チェックリスト・感覚チェックリスト）などを使用し、児童の状況を指導員内で共有しています。また、他機関で行われた検査結果等を保護者様から共有頂き支援の参考にさせて頂いています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14人	1人	0人	家庭連携や関係機関連携なども積極的に行い、情報を共有しております。お子様や保護者様のニーズに沿って一人一人に合わせた適切な支援目標と支援内容を具体的に記載しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15人	0人	0人	指導員全員が個別支援計画書の内容が確認でき、課題や目標に沿った療育を行なっています。その都度お子様に合わせて随時プログラムを修正・更新しています。

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	15人	0人	0人	担当指導員が中心となって、目標、課題に沿ったプログラムを立案します。目標設定にズレがないかを指導前に全体で確認しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	15人	0人	0人	子供の興味や発達の状態に合わせて、楽しみながら活動ができるよう工夫しています。お子様のその日の状況に合わせてその都度プログラムのレベルなど変更しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせせて児童発達支援計画を作成しているか	13人	1人	1人	事業所の特性上、集団活動を組む事に関して限界はありますが、スタッフが入ることで、小集団の練習を行っております。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13人	0人	2人	担当指導員が中心となり設定内容、準備物など他の指導員と共有し、確認を行っています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	15人	0人	0人	療育終了後に子どもの様子を振り返る時間を設けており、内容を記録しながら、話し合いを行っています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15人	0人	0人	療育終了後に子供の様子を振り返りながら記録し、支援内容の検証や改善につなげています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	14人	1人	0人	半年に一度保護者様と面談を行い、個別支援計画を更新しております。また、必要に応じて随時面談を行い個別支援計画書の更新や確認もしています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12人	1人	2人	児童発達支援管理責任者の他、児童の指導により多く関わっている指導員が参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11人	1人	3人	児童の様子を見て必要に応じて、園等関係機関と連携しそれぞれの情報を共有し支援に反映させています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3人	10人	2人	医療的ケアが必要な方は、現在利用されていません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3人	10人	2人	医療的ケアが必要な方は、現在利用されていません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	14人	0人	1人	保護者様のご意向や必要性に応じて見学や電話などでの連携を行っております。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	12人	2人	1人	進学、転園など必要の際は連携をしています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	14人	0人	1人	保護者様のご意向や必要性に応じて、電話などで情報共有させていただいております。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8人	2人	5人	主に保育園、幼稚園に併行通園している児童がほとんどのため、交流する機会は設けていません。公園での活動の際に一緒に遊ぶことはあります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5人	6人	4人	必要に応じて参加していく予定です。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	15人	0人	0人	連絡帳や送迎の際に家庭での様子等、情報交換をさせて頂いております。また、サービス提供後、その日の様子や課題を保護者様にお伝えし、疑問点や質問にお答えしています。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	9人	2人	4人	ペアレントトレーニングは行っていませんが、相談には個別に対応させて頂いています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12人	0人	3人	契約時に説明させていただいておりますが、お問い合わせがあれば適宜対応しています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	15人	0人	0人	保護者の希望や発達検査の結果、療育の様子など総合的に捉えた上で、一人一人に合わせた支援計画を作成しています。保護者の方に必ず説明をし、同意を得た上で実施しています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15人	0人	0人	半年の一度の面談に限らず、送迎時のお話や連絡帳、療育中でもお話ができる体制を整えています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6人	5人	4人	今のところ保護者同士の連携、保護者会はありませんが今後検討していきたいと思えます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15人	0人	0人	ご質問やご相談には迅速に対応するよう心掛けています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8人	4人	3人	連絡事項などはメールにてお知らせしております。活動概要につきましては施設ブログにてお知らせしております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	12人	0人	3人	個人情報の取得、利用については目的を特定しその範囲内で利用しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12人	1人	2人	視覚的支援の活用や環境設定など、また分かりやすい説明などを心がけて進めています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8人	5人	2人	現在は事業所から発信される行事は行っておりません。今後、考えていきたいと思えます。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13人	0人	2人
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15人	0人	0人	年に2回、火災、地震を想定した訓練を行っております。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	15人	0人	0人	保護者様にはお子さんのサポートブックへの記入をお願いし、服薬や生育歴についてお伺いしています。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7人	7人	1人	食事の提供がないため、該当児童はおりません。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13人	1人	1人	スタッフ間でヒヤリハットファイルを作成し共有しております。ファイルを参考に事故が起こる前に対処ができるようにしています。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13人	1人	1人	指導員の意識調査は半年に1度行なっています。日々の療育の中でも言動に注意を注いでいます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	11人	4人	0人	虐待防止のガイドラインに従うこととしております。